

地球温暖化対策

エネルギー・地産・地消への取り組みを

具体的な提案があれば、検討していきたい

町長、生ごみやし尿は資源化の時代ですよ！

質問 地球温暖化対策として、町が新たに策定した実行計画について。

①既に活用されている廃食用油の回収状況と公用車への活用は
②他の自治体からも注目されているバイオガス小型実証モデルの拡大計画は
③当町総面積の約4割を占める、森林の木質バイオ・エネルギーの活用への取

回答 環境保全課長
①平成24年から公共施設等の拠点回収と町立保育園の廃食用油回収を実施し、年間2000リットル超あります。現在6カ所の排出場所を増加したいと考えています。活用は給食センターの配膳車一台のみです
②上横田にあるバイオガスプラントは10年以上

稼働していますが、生ごみは焼却処理せず、ガスや液肥に生まれ変わらせます。メタンガスに関しては、良好な醗酵状況が維持されず、発電システムや余熱利用まで進まない状況が続いています
③町の木材利用は、平成25年に「町内産木材等利用住宅リフォーム補

助金制度」を開始しました。利用促進を図っています。木質バイオマスエネルギーの動向は注視していきたいと思いい、森林組合や木材建具工業協同組合等から具体的な提案があれば、検討していきたいと考えています。

明るいきざしが見えてきた！

質問 近隣自治体でもデマンドバス（タクシー）等を含め、交通手段の確保については具体化が進んでいる。6月議会での公聴会を開くとの回答だが、当町での取り組み

回答 政策推進課長
地域公共交通活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律が、11月20日に施行され、この法律に基づいた国の基本方針も変更されました。

交通手段の確保

デマンドバス（タクシー）交通政策の行方は

国の基本方針により当町も準備を進めています

引き続き必要な項目を盛り込み、事業者や利用者等が参加した法定協議会を立ち上げ、計画策定を行ないます。計画案が策定された後に住民の意見を聞く広聴会を開くという位置づけです。その時期がいつになるのか、具体的なタイムスケジュールをお話できる段階ではありません。



柳田多恵子 議員

人が人を支える。そんな理想的な社会を目指したい

交通安全

歩道の整備と安全対策は

安全で快適な歩道整備をする必要があると思います



島崎隆夫 議員



市野川にかかった歩道

質問 自転車などを利用する人への安全指導は。

回答 学校教育課長
他 小中学校では、児童生徒に交通安全指導教室を開催しています。また、高齢者向けにも同様に開催

質問 町を支える人々に光を

質問 細川紙のPRは

回答 民生委員の活動は町民に理解されているか。

回答 町内飲食店等に町内案内図や細川紙の資料を提供しているか。

質問 ボランティア活動団体に對する町の考えは。

回答 産業観光課長
資料は、希望店に配布しています。講演会は、2月11日に開催予定です。

質問 川町地球温暖化対策実行計画『内の施策に自転車利用の促進を掲げましたが、補助金を出しての推進は考えていませんか。

回答 総務課長
職員の休暇にかかる条例では、年5日のボランティア休暇をとれるようになっていきます。

質問 政策推進課長「広報おがわ」

回答 政策推進課長
「社協だよりクローバー」等の広報紙で活動を掲載し、町民のボランティア活動への意欲が高まるように支援していきたいと考えています。

質問 役場の職員のボランティア活動は。

回答 政策推進課長
「広報おがわ」

を進めています。この取り組みの中で、交通手段の確保についても具体的な検討を進め、広聴会の開催に向けて、住民の皆さんに示せる計画等の準備を進めていきます。

地域公共交通活性化及び再生に関する法律の一部改正の内容の一部

